

新しい生活文化を発信する

# アイム

創刊号

8/1

2001(平成13)年  
年3回(8月・12月・4月)発行

発行／立川市  
編集／文化児童部女性総合センター  
(〒190-0012)立川市曙町2-36-2  
☎042-528-6801 FAX042-528-6805

## アイムは立川の宝箱

「アイム」創刊号をお届けします。

これまで、アイムからは「ウイズ」と「しんぷる」という2つの情報誌が発行されてきましたが、それらを統合、リニューアルして、その名も立川市女性総合センターの愛称をとって「アイム」。

新しい生活文化情報紙としてスタートします。  
まずは、アイムを皆さんにより知ってもらうため、あらためて施設とその活動内容を紹介します。  
読めばあなたも「アイム通」<sup>つう</sup>。充実した立川ライフのはじまりです。

立川市女性総合センター

### アイム

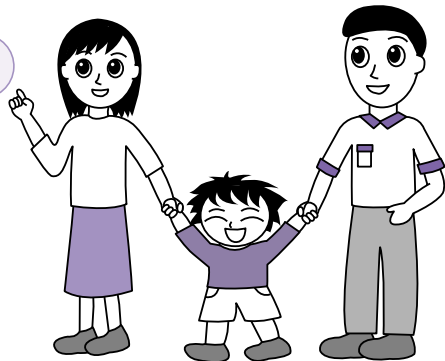
開館時間 午前9時～午後10時  
受付時間 午前9時～午後5時  
(土・日曜日、祝日および休館日をのぞく)  
休館日 毎月第3木曜日  
(同日が祝日のときは翌日)  
12月28日～1月4日  
その他施設保守点検の臨時休館あり



2階入口



1階 正面入口



多摩都市モノレール

安田  
火災

パレス  
ホテル

噴水

曙町  
二丁目  
交差点

たましん

高島屋

映画館

曙橋交差点

丸井

フロム中武

ビックカメラ

立川北駅

伊勢丹

北口 (歩行者デッキ)

JR 立川駅

至八王子

至新宿

#### アイムはこうして誕生した

1970年代は女性の地位の向上と男女差別の撤廃をめざして、世界中でさまざまな動きがありました。

立川市でも1978年、市内で活動するすべての女性のグループが一堂に会する集いが開かれています。男性中心の社会に女性の声を反映させたいと願う熱い思いが結集した会の席上、活動の拠点がほしいという声が各方面から寄せられました。

立川市の行政計画の一つである女性行動計画の中にも、男女共生社会実現のための拠点として女性センター構想が盛り込まれ、1994年、待望の立川市女性総合センターが誕生しました。

愛称は市民からの公募により、出会いの場になるようにとの願いを込めて「アイム グラッド トゥシーユ」(あなたに会えてうれしい)からとったという「アイム」が選ばれました。

アイムは男女共生社会をめざして、学習の機会や場の提供、情報収集をするだけでなく、消費者行政の推進と活動の支援を行なう生活センター機能を備えた複合施設です。「アイムフォーラム」や「消費生活展」などのさまざまな事業が行われています。

1999年には、開館5周年の記念事業として、女性に政策決定の場を体験してもらおうと、市民から公募した模

擬市議会議員32人による立川市女性議会が、市議会議事堂で開催されました。

#### アイムへ行く大作戦

さて、アイムはどこにあるのでしょうか。立川駅北口「ファール立川」内のセントラスクエアの中にあります。12階建てのビルの中にあって、アイムはそのうちの1階と5階、6階からは民間企業のオフィスとして使用され、入口も別になっています。

「ファール立川」内の取り決めもあって看板も地味、外に面したディスプレイもありません。このため「アイムってわかりにくい」と思う人も多いようですが、実はこのビル、2階から4階は立川市の中央図書館なのです。図書館に來たら正面入口を注意して見て下さい。「立川市中央図書館」とともに「立川市女性総合センター」の文字が目につくはずですよ。

そんなわけで、開館当初はどれだけ多くの市民に知ってもらい、利用してもらうかが大きな課題でした。デパートやホテルが近くにあることを利用して、「消費生活展」の時には広場でフリーマーケットを開いて来場を呼びかけるなど、アイムを知ってもらう努力が続けられました。

開館から7年たった現在では、利用率も80%をこえて、夜間を除けばほぼ満室の日も少なくありません。しかし、民間企業の社員研修に利用さ

れることも多く、本来の目的である市民グループの利用に限ってみると、まだ十分とは言えないのが実状です。

そこで、あまりアイムを利用することがないというMさんを案内して、施設を見学することにしました。名づけて「アイムへ行こう大作戦」のはじまりです。

### アイムって安心設計

その日は、朝からあいにくの雨。正面玄関で待ち合わせしたMさんとアイム探訪を開始しました。

入ってすぐ左手には「子ども家庭支援センター」と「ファミリー・サポート・センター」、右手に「生涯学習情報コーナー」があります。いずれも女性センター機能とは別のものですが、少子・高齢化に伴う市民サービスの大切な窓口になっています。

ロビーではちょうど消費生活相談のパネル展が開かれていました。悪質業者によるさまざまな勧誘の手口やその対処法、解約の仕方が紹介されています。「絵画や写真展などのギャラリーとして使うの



1階 ギャラリー

に手頃な広さね」とMさん。奥のホールでは、午後から始まる「もうすぐママのリフレッシュコンサート」のリハサルが行われていました。

この規模（196席）のホールとしては設備が良いと好評で、ピアノの発表会やコンサートはもちろん、シンポジウムや講演会にも利用されています。利用率は非常に高く、土日の使用には抽選が必要なほどです。

「子ども家庭支援センター」のすぐ後ろにある健康サロンのぞいてみました。「わあ、壁一面が鏡になってる。姿勢が良くなりそう」。更衣室も



1階 健康サロン

あり、出入口はスロープになっています。「アイムってバリアフリーなのね」

この日はフラダンスのグループが使っていました。ガラス越しに通りを見渡せる、広々としたフロアにMさんも驚いた様子です。

ここで、ちょっとトイレへ。女性センターらしく、男性用トイレにも子どもおむつ替えシートが設けられています。「大理石風の床も豪華な感じ。トイレが快適だからまた来た

くなるわね」（エッ？）エレベーターは扉もゆっくり閉まり、速度ものんびり。お年寄りや身体に障害のある人にも安心設計です。

### アイムいろいろ

さあ、エレベーターで5階へ上がりましょう。降りると右手に事務室と受付のカウンターがあり、ここでは平日朝9時から夕方5時まで施設の申し込みができます。

ロビーには椅子やテーブルが配置されています。壁面には男女共同参画都市宣言や消費生活相談などのパネルが常時展示されています。リサイクルコーナーには不用品交換情報が満載です。

順番に部屋を回ってみました。受付カウンターに最も近い第3学習室には視聴覚設備があります。この日は、企業の研修に使われているよう作業室ではちょうど墨絵の

サークルが制作を始めたところでした。「作業台も広くて使いやすそうね」。この部屋にはミシンやアイロンもあります。



5階 料理実習室

料理実習室はこの日、利用者はありませんでしたが、7台の本格的な調理台を備え、食事用のテーブルもあって、男性のための料理教室などにも利用されています。

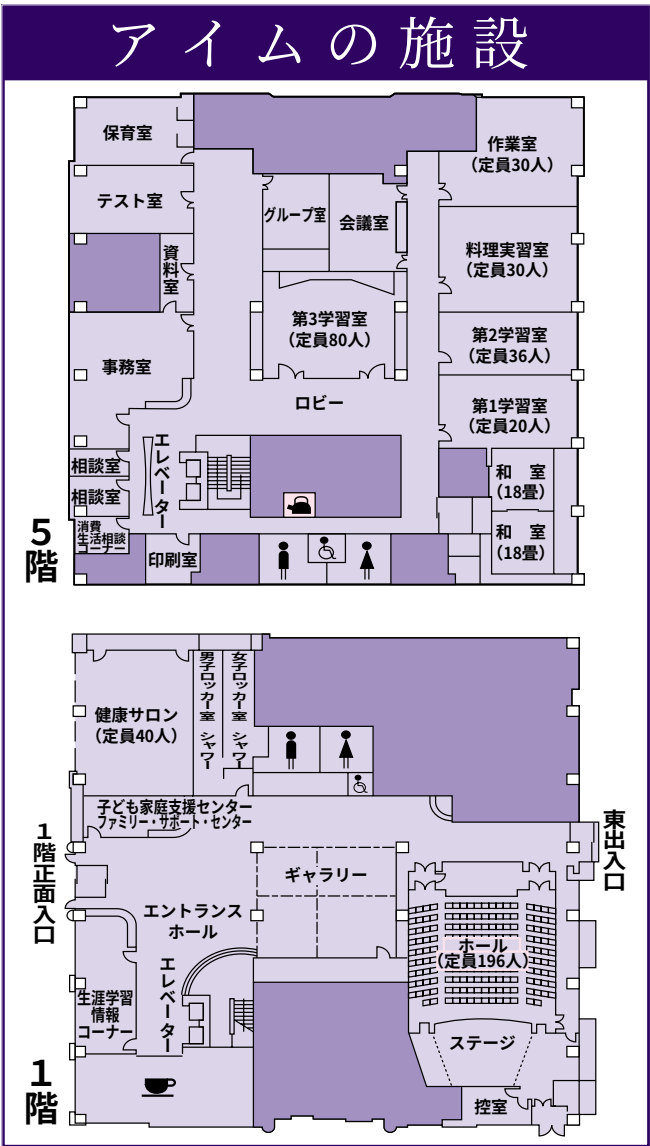
第1・第2学習室は小規模のグループ活動や勉強会などに利用しやすい広さです。2つの学習室の間の廊下の壁には、大きな書の額が掛かっています。「これ、何て

読むのかしら。人は女に生まれない、女になるのだ。ああ、ボーヴォワールの言葉ね」18畳の部屋が2つ並んだ和室は、茶道の練習にも使えるよう、床の間や水屋も備えて、炬も切ってあります。この日は別々のグループが打ち合わせに使っていました。ひととおり返ってみて、Mさんが感心したのは、どの部屋にもクローゼットがあることでした。

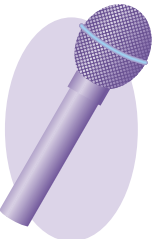
給湯室、印刷室をたどって行くと、ちょっと奥まった感じの部屋がありました。「相談室もあるんですね。プライバシーに配慮した設計は他市にも自慢できそう」

アイム登録団体は現在42。食や環境をめぐるさまざまな消費者問題に取り組むグループ、女性の年金や家族の問題に取り組むグループなど、活動は多岐にわたっています。

年2回、登録団体懇談会も開かれます。登録団体がいつでも自由に使用できるグループ



## 私の140140



◆昭和40年代、美濃部都政の下で消費者運動が広がっていった。立川市でもいくつもの生活学校が生まれました。子どもたちの食の安全のためにチクロやAF2を追放する運動をしたことを懐かしく思い出します。

15年経って記念誌をつくる際、当時、都の消費者センターはありましたけれどもいつでも自由に出入りできるような立川市独自の消費者センターがあったらいいなあと思いました。アイムができてそこを拠点に活動できるようになったのは本当にうれしい。でもアイムをつくる時点で設計や備品に女性の声を反映できる仕組みがなかったのは残念。もし設計段階から女性がかかわっていたら、もっと使いやすいものになっていたかもしれないね。

（70代女性）

◆私は職業についていることもあって、以前は市政や市民運動にはほとんど関心もなく、市の広報もあまり読むことはありませんでした。関心を持つようになったきっかけは7年前にアイムができ、そこで女性のためのエンパワーメント講座に参加したこと。この講座は、それまでのどちらかというと教養に重点を置いたものと違い、実践的で女性に生きるパワーとヒントを与えてくれるものでした。

アイムはバリアフリーに配慮されていて障害者の方にも対応しています。男性の参加や登録も増え活動の拠点として重要な存在となっていると思います。

（50代女性）

◆ぐるーぶ・バリアフリー（消費者問題調査研究員）の学習会で主にテスト室を月に一回程度利用しています。バリアフリーの活動について一言申し上げると、消費生活展への出展という課題があるのですが、4月の活動開始から6か月程度で調査、研究成果の発表という時間的制約の中では満足のいくものにならないくらいがあります。

消費生活展については、参加される消費者団体の中に男性がいないことが残念です。企業経験豊かな男性が参加すればより視野が広がると期待できるので、ぜひ呼びかけの努力をしてほしいと思います。アイムには市民の暮らしに役立つ、さまざまなチラシやパンフレット等の情報源が常備されています。意識をもって、こうした情報を収集し活用したいものです。私たちの住む立川をより良い暮らしの場とするため、アイムが情報発信の拠点になるといいですね。

（60代男性）



# 消費生活相談コーナー Q&A

室もあります。  
「私のグループにも呼びかけてアィムに登録しようかしら」。Mさんは、こう言っていてアィムを後にしました。

## アィムこれから

アィムでは市民の自主的な活動が繰り広げられる一方で、年間を通じた独自のプログラムの組み立てがあります。女性の埋もれている能力を引き出すエンパワーメント講座や、生活者としての自立を促す消費生活講座がそれです。講座を

終了した市民がグループをつくり、自ら課題を見つけて学びあう、そんな活動も広がっています。

また、行政が企画するプログラムだけでなく、市民が企画や運営を担う事業もあります。「アィムフォーラム」や「消費生活展」「5分間わたしの主張」などはもう市民になじみ深いものになりました。アィムの実施する講座や学習会は保育付きの場合が多く、小さい子どもがいるお母さんたちに喜ばれています。保育



5階 保育室

室にはかわいいトイレや洗面台もあって、ベテランの保育者が迎えてくれます。保育室は遊び場としても開放される

など、アィムの保育は充実していると言えるでしょう。今日では家庭内暴力や女性の犯罪被害、介護保険を初めとする消費者契約にも世の中の関心が高まってきました。アィムの役割はますます大きくなることでしょう。これからは女性も男性も共に使えるような施設にしていかなくてはなりません。アィムがすべての市民に開かれているという実感が、男女ともに住み良い街づくりに欠かせないのではないのでしょうか。

**Q** 「4点500円でクリーニングをします」という電話勧誘があり、自宅に来てもらいました。クリーニング後、空気清浄器にもなるという電気掃除機の説明を受け、掃除機を購入してしまいました。たが、高額なので解約したいと思っています。販売員は、これまで一度もクリーニング・オフされたことはないと言っていますが、どうしたらよいでしょうか。

**A** 契約書面を交付された日から8日間以内であり、クリーニング・オフをしても何も問題はないので書面を発信するように伝えました。

## 【アドバイス】

「千円でハウスクリーニングしませんか」「布団の無料クリーニングをします」などの電話がかかります。大型の電気掃除機でクリーニングをした後で、「ホコリやダニも吸い取るのでアレルギーやアトピーにも良い」「空気清浄器としても使用できる」と、その掃除



機の購入を勧めます。高額で買えないと断っても「クレジット払いにすれば支払いも簡単。月々いくなら支払えますか」と言われ、断りきれずに契約してしまったという相談が寄せられています。無料や格安のセールストークには、別の目的があることを肝に銘じておきましょう。クリーニング・オフ期間が過ぎても、販売等に問題がある場合には解約できるケースもありますので、あきらめずに相談してください。

## 消費生活相談コーナー

立川市では、専門の消費生活相談員が皆さんの相談を受けてその問題解決や被害防止のためのアドバイスをしています。困ったとき、おかしいと感じたときには、ひとりで悩まずお電話ください。相談は無料、秘密厳守で行っています。

**相談受付** 月～金曜日  
午前9時～正午  
午後1時～午後4時  
TEL042-528-6810

## カウンセリング相談

毎日の生活の中で、苦しいこと、困っていること、どうしたらいいかわからないこと、ひとりで悩んでいますか。専門のカウンセラーがあなたの悩みなどを整理したり、解決のための糸口を探してお手伝いをします。面接（要予約 TEL042-528-6801）と電話相談（TEL042-528-6802）があり、土曜日は電話のみの相談となります。相談は無料、秘密厳守で行っています。

**相談受付** 火・木・土曜日  
午後1時～5時

## 気になる言葉

### ●DV防止法

暴力をふるう配偶者などから被害者を守る「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)が、10月から施行されます。

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは一般に夫や恋人など親しい間柄の男性から女性にふるわれる暴力をさします。

今まで夫婦間での暴力は、家庭内のこととして放置されてきましたが、総理府の調査で、命の危険にまで及ぶ実態がようやく明らかにされました。

◆ヒップというグループで月に4回、1階の健康サロンを使ってエアロビクスを行っています。

現在グループには約46人の会員があり、毎回20人以上が参加しています。小さな子どもを連れたお母さんが多いので、いつも保育室を利用しています。昨年は私が保育の申し込み係でしたが、保育者の方たちもよく注意して見てくれるので、安心して預けることができ、助かっています。最初はぐずる子もいますが、慣れてくると楽しそうに保育室に入っています。

同じ場所に中央図書館があつて時間が余ったときなどそこで過ごすことができたりと、とても使いやすいと思っています。健康サロンのほうは、良い施設で人気があるらしく、都合に合わせて予約が取りにくいのが難点かなと思います。

(30代女性)

法律では3つの「駆け込み場所」を明記しています。1つ目は、地方裁判所です。保護命令が出れば、身辺につきまといたり、住居周辺を徘徊することを6か月間禁止されるか、住居から2週間退去となります。

2つ目は、各都道府県に設置される「配偶者暴力相談支援センター」です。婦人相談所等に併設され、一時保護や自立のための情報提供もします。

3つ目は、警察です。暴力の制止や保護、被害の発生を防止するための必要な措置に努めなければならぬと定めてあります。

### ●セーフガード

セーフガード(緊急輸入制限措置)は、輸入の急増で国内価格が急落し、生産者が打撃を受けるのを緩和

するための措置で、WTO(世界貿易機関)協定で認められています。

米・小麦・乳製品などの特定品目対象の特別セーフガード、繊維セーフガードと、それ以外の全てのものを対象とする一般セーフガードがあります。関税の引き上げや、輸入数量制限の措置があり、本措置の前に200日を限度に暫定措置を発動できます。

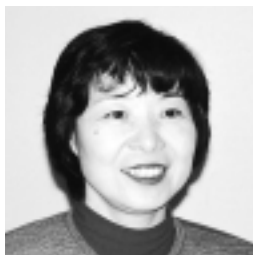
日本政府は4月23日に、ネギ、畳表(イグサ)、生シイタケの3品目について、一般セーフガードを暫定発動しました。本格発動への判断は、11月になります。

しかし、資源小国である日本は、輸入に頼っているのが現実です。輸入制限により不利になる業者も少なくなく、発動要請には意見が分かれています。

# 立川この人

おかみさん会は、みんなが会長。

地域で必要とされる商店をつくりたい。



立川市商店街振興組合連合会  
(立川商連) 女性部会長  
池谷和子さん

●立川商連女性部会のことを  
教えてください。

昨年の7月に、立川商連の理事長から「おかみさんの意見を聞く会」を立ち上げるといってお話がありました。私の場合は、夫が女性も商店街活動に参加したほうがいいという考え方なので、「行ってくれば」の一言に押されて出席しました。

10回ほどの勉強会では、副理事長の海外視察のお話を聞いたり、環境問題、少子・高齢化問題、エコマネー、NPOなどちょっと難しいことも学習しました。ある講師の方の「商店のおかみさんは立派な共同経営者。だんなさんとおかみさんの力は足し算じゃなくて掛け算。2倍にも4倍にもなる」というお話には元気づけられました。

また、店を離れて群馬県伊勢崎の「かかあ町」商店街と「蔵の街川越」の商店街に視察に行きました。一日お店を

離れて出かけることは、おかみさんにとって大変なことですが、でも、店番では得られない貴重な体験ができました。

そして、今年の5月16日、立川市の商店街のおかみさんたち、会員62名で立川商連女性部会が設立されました。部長と副部長は立川商連の理事会に女性として初めて参加しました。

私の住む羽衣商店街ではおかみさんたちで「おしゃべり情報紙」を発行しています。その活動のほかに、他の商店街のおかみさんたちと情報交換する楽しみが増えました。

●どういう会にしたいですか。

お店に来るお客さんの80%は女性、店番をしている人の80%も女性です。ですから、その女性たちの声を、商店街の活性化につなげられたらと思っています。

歴史的にみても、店の「のれん」を守ってきたのはおかみさんでした。だから、私たちが「のれん」を守っていく必要があると思います、会の愛称に「のれん」という言葉をつけようと思っていますが、まだ決まっています。

この会は、みんなが会長。

平場の会として運営していきたいと考えています。そして、おかみさんたちの「元気の源」になるような会にしたいと思います。

●どんな活動がしたいですか。

今、私のお店（お茶屋・狭山園）では、茶ガラをお客さんから集めて、それを堆肥にしてお客さんにお返しする、ということをしています。これが環境に配慮しているお店ということ、ある新聞に掲載されたんです。こんな身近なことが環境問題だったのかとあらためて知りました。

その後、東京都のグリーンコンシューマーネットワークに入りました。個人商店で加盟しているのは、立川では私のお店だけです。循環型社会をめざした環境にやさしいお店として、市内の多くの商店にこのネットワークに加盟してもらえたらと考えています。それから、eメールで会議ができたらいなと思っています。時間の取れるときに自由に意見を交換できるeメールでの井戸端会議は、忙しいおかみさん向きだと思います。

\*環境に配慮した買い物をする消費者をグリーンコンシューマーという。

## アイムインフォメーション

アイムでは女性も男性も共にいきいきと暮らせる男女共生社会を築くために、さまざまな事業を実施しています。

### 市民企画活動事業

アイムでは市民による調査や講座などの企画を支援する「市民企画活動事業」を実施しています。今年度は次の9団体の事業に決定しました。(テーマは変更する場合があります)

|                    |                                    |
|--------------------|------------------------------------|
| グループゆうき            | 賢く知ろう自分の保険<br>ーあなたのライフプラン          |
| スウィング21            | 再び社会に出ようとする女性たち<br>～ブラッシュアップ講座パート2 |
| WIND               | メディア・リテラシーとジェンダー                   |
| ウエル                | エンパワーメント講座5年間の記録                   |
| グループ・わはは           | 子どもとどう向き合うのか／母子<br>密着はどうして起きるのか    |
| ほのぼの会              | 女性のための税金を考えるパート2                   |
| コープとうきょう<br>立川市委員会 | もっとわかり合えるために(女と<br>男の心とからだ)        |
| グループみずの            | 育てることでみんな育つ！<br>ーお父さんも育児に参加しよう     |
| CAN DO!            | あなたの地域で自己実現～お金<br>をかけない起業法～        |

### エンパワーメント講座を開催中

2001年6月23日～10月20日まで、女性のためのエンパワーメント講座「ワークショップに挑戦」全16回を開催しています。自分を見直し、自分の長所や適性を磨き、自己分析力や企画力、計画性、自己表現力、判断力、協調性、責任感、実行力などを身につけます。10月14日(日)には、受講者の企画するワークショップを開催します。

乞う、ご期待!!



### 第30回 立川市みんなの消費生活展

テーマ：伝えていこう 心豊かな暮らし  
日 時：10月20日(土) 11時～16時  
10月21日(日) 10時～16時  
会 場：女性総合センター・アイム1階・5階  
主 催：立川市消費生活展実行委員会  
立川市  
内 容：各消費者団体の展示・小中学生ポスター展・100円カレー・喫茶コーナー・おもちゃの病院・消費生活相談コー

ナー・健康コーナー(骨密度測定)  
・家庭用計量器検査コーナーほか  
同時開催 リフォームファッションショー



### 講師派遣制度のご案内

講師派遣制度は、グループや団体が希望する場所へ、講師を派遣する事業です。身の回りの疑問や生活に役立つ消費生活の情報をお届けします。講師派遣の費用は、原則として無料です。

【テーマの例】悪質商法、生活設計、食品の表示、飲料の糖度テスト、塩分テストなど。

●申し込み・問い合わせは、女性総合センター・アイムへ。TEL042-528-6801

### おしらせ

生活文化情報紙「アイム」は下記の市民編集委員が企画編集しています。  
井上敬子・五十嵐ちづ子・坂本澄子・  
笹浪真智子・清水ひろみ・西山昌子・  
福田愛子・横幕玲子